



『防災講演会』のご案内

NPO 法人都市災害に備える技術者の会では、防災講演会を下記のとおり開催いたします。

今回は二児の母であり、兵庫県立大学の修士課程で減災復興政策を学びながら、(一社)福祉防災コミュニティ協会の認定コーチとして幅広く支援活動をしている湯井恵美子氏をお招きして、「熊本地震の被災地支援から学んだこと～災害ボランティア活動を通して～」と題しましてご講演を戴きます。

日常業務多忙のこととは存じますが、万障お繰り合わせの上ご参加いただきますようご案内申し上げます。

記

主 催：NPO 法人 都市災害に備える技術者の会

後 援：神戸防災技術者の会

日本技術士会近畿本部建設部会

日本技術士会近畿本部防災研究会

泉南市防災技術者の会

日 時：平成 30 年 7 月 7 日(土) 14 時 00 分～16 時 30 分

場 所：兵庫県神戸市 中央区元町通 4 丁目 2-14

こうべまちづくり会館 3F

電話：078-361-4523



テーマ：『熊本地震の被災地支援から学んだこと～災害ボランティア活動を通して～』

講 師：湯井恵美子 (一社)福祉防災コミュニティ協会認定コーチ・防災士

参加費：無料

申込期限：特にありませんが会場の都合により先着 50 名とさせていただきます。

7 月 7 日『防災講演会』参加申込書

NPO 法人都市災害に備える技術者の会 防災講演会に参加申し込みます。

申込日 平成 30 年 月 日

氏名		所属	主催・後援団体所属の方のみ記入
勤務先		電話番号	
メールアドレス			

【申込先】NPO法人都市災害に備える技術者の会 事務局 太田宛

E-mail: office@toshisaigai.net

Fax : 078-907-3123

『防災講演会』

『熊本地震の被災地支援から学んだこと ～災害ボランティア活動を通して～』

(一社)福祉防災コミュニティ協会認定コーチ・防災士 湯井恵美子

【講師略歴】

次男は重度の知的障がい者で、大阪府立吹田支援学校 PTA 会長(H24～H25)、大阪府立支援学校 PTA 協議会会長(H25)、顧問(H26) 就任時、障がい児の災害対策について活動を始め、平成25年、平成26年に大阪府内全ての支援学校校長、防災担当、PTA 会長を対象に「特別支援学校のBCP作成研修」を企画する。

平成29年4月より兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科、博士前期課程に在籍、特別支援学校と福祉施設を中心とした福祉防災まちづくりについて研究を進める。

現在は、大阪府学校防災アドバイザー、(一社)福祉防災コミュニティ協会認定コーチ(No.160001)として、支援学校や福祉施設のBCP作成、BCマネジメント支援などを行っている。平成28年5月より熊本(西原村他)での被災地支援を継続中。



【講演概要】

平成28年4月に発生した熊本地震。同地域で震度7の激震を2度経験したことで家屋全体の6割以上が全半壊となった益城町は、日本の被災の歴史においても類を見ない厳しい地震被害となりました。被災した建物の中には複数の医療施設や福祉施設も含まれ、通院、入院、通所といった地域での医療や福祉的ケアの中断が余儀なくされました。

また、熊本県内で平成30年4月現在の震災関連死として認定された方は214人に及びます。未曾有の被災状況とはいえ、熊本県内の局所的な被災であったにもかかわらず、神戸、東北と2度の大地震を経験した日本においてなぜ同じ悲劇を繰り返してしまったのでしょうか。今回は、熊本地震の被災地におけるインフォーマルな支援のあり方を通して、「国難」に立ち向かうべき方向性について考えてみたいと思います。

- ・熊本地震についてふりかえり
- ・災害ボランティアセンターとは
- ・災害ボランティアの熊本での活動状況
- ・中間支援組織の挑戦：JVOADとKVOAD
- ・災害時にコミュニティの果たす役割と現状の課題について
- ・課題解決について思うこと